



教育目標 夢をもち高め合う子

# 富士見

学校だより NO.4  
磐田市立富士見小学校  
令和4年6月29日

## 何気ない言葉に潜む差別の芽 気付く心と摘みとる勇氣

朝の放送で、こんな話をしました。私が、富士見小の子供たちのよさである「思いやり」の心と行動についてあらためて考えてほしくて……。ある人権コンテストで入賞したお子さんの作文の一部を紹介し、自分自身の「言葉」から見えてくる人権感覚について問い直す機会になったかと思います。低学年の児童には、少し難しかったかもしれませんが、学級担任から分かるように話しました。

みなさんは、友だちが困っているときや悲しんでいるときに、どんな風にしますか？ そっと声を掛けてあげたり、大丈夫だよ、と励ましてあげたりする子が、ふじみっ子の素敵なところだな…と教頭先生はいつも思っています。みなさんは、友だちや周りを思いやる優しさと、支えてあげられる心の強さをもっていますね。

今日は、ある作文を紹介します。「言葉」から考えた「人権」の作文です。その子の心や周りの様子を想像しながら聞いてください。

『私は、言葉は人を傷つけもするし、幸せにすることもできるものだと思います。よく考えてつかい、みんなが幸せになればよいと考えています。』

母の日に、「いつもありがとう。」と感謝の気持ちをこめて伝えました。母は、とてもうれしそうにしていました。そのうれしそうな顔を見ていると、私まで幸せになりました。

言葉は、人を幸せにしてくれます。

逆に、こんな体験をしたことがあります。私はアトピーという皮膚の病気のため、顔が赤かったり、手がかさかさしたりしています。以前友だちに「手、おばあちゃんみたい。」とか、「酒飲んでよっぱらった人みたい。」と言われたことがあります。たいてい、笑ってごまかしますが、本当はとても傷つきます。言った友だちは、私を傷つけようと思って言っていない様子ですが、それでも私はいやな気持ちになってしまいます。

言葉は、人を傷つけてしまいます。

テレビを観ると、世の中では、もっとひどいことが起きています。それは、言葉によるいじめです。心ない言葉による残念なニュースがひんぱんに飛びこんできます。例えば、仲のよい友だちグループで仲間はずれが起き、ひどい言葉の暴力のため、仲間はずれになった子が自殺してしまったという事件を観ました。相手を傷つけようと思わない言葉でも心を痛めることがあるのに、相手を傷つけようと思って発した言葉は、きっと何倍も何倍も重く、こわいものなんだろうと想像しました。いじめられた子は、私が思っているより、とってもつらかったと思います。

言葉は、最悪の場合、人の命をうばってしまう恐ろしいものなんだと思いました。』 ※一部紹介

傷つけようと思っていなくても、相手にとってはとても辛い言葉であること。冗談半分で笑いながら言っても、許されない言葉があること……。そのことを分かって言葉を選べる人になってほしいと思います。ふじみっ子のみなさんなら、きっと感じて考えてくれると思っています。



## 会礼 ～校長の話～

今回は、交通安全「いのち」のお話

命を大切に気持ちよく過ごしていく、生きていくためには、安全は、最後の最後は自分でつかみ取ることが大切です。

安全には、作ってもらう安全と自分でつかみ取る安全があります。

作ってもらう安全とは、例えば横断歩道や歩道橋、信号などがそうです。安全を守ってくれる方々もいます。元天神の手押し式信号の場所にいてくれる、川上さん。浜磐信の前に居てくださる 戸田さん。通学路を歩いてみて回ってくださる佐藤さん。浜磐信の反対側の通路にいてくださる磯部さん。同じく、通路をみていてくださる大村さん。横断歩道のない経塚公園の前で見てくださいる小澤さん。そして、PTAの皆さんです。たくさんの物や人が皆さんの安全を守ってくれていま



す。**特に、安全を守ってくれている方々、本当にありがとうございますね。**ぜひ、こういう皆さんにこそ、



「先取り挨拶」です。気持ちのよい挨拶が、毎日のお礼になります。しっかり挨拶をしましょう。

これらの人や物によって守られる安全は、本当にありがたいものですが、残念ながら完全ではありません。信号のある交差点でも、対向車側の自動車は来ませんが、右や左に曲がってくる自動車はいます。歩行者が渡り終わるのを待って自動車は曲がってきますね。こんなとき、ぎりぎり走りこんだらどうなるでしょうか？ 間違いなく事故が起こります。信号のある交差点でも、ない交差点でも、安全を確かめてから渡ること。それが自分の安全を自分でつかみ取るということです。

国道1号線との交差点の歩道橋の名前を知っていますか？

ふじみ「むじこおうだんほどうきょう」という名前が付けられています。かつて、ここでは、富士見小学校の子供が事故にあってしまった場所だと聞いています。



**富士見小の夢をもった子供たちが無事故で幸せでありますようにという願いが込められているのだと思います。もう一度言います。自分の命の安全最後の最後は、自分でつかみ取ろう！**

## 熱中症予防について

今年は、6月から猛暑日を観測するなど、熱中症が心配されます。学校では、換気をしつつも気温に合わせてエアコンを利用したり、給水と呼び掛けたりして、熱中症予防対策をしています。また、登下校、体育や外遊びの時にはマスクをはずすよう指導しています。

そこで、保護者の皆様に以下2点について御協力をいただきたいです。

- ・体調を整えるために、「早寝・早起き・朝ごはん」を徹底してください。朝ご飯には、必要な水分が含まれています。必ず朝ごはんをしっかり食べて、登校できるよう御配慮ください。
- ・水筒の中のお茶やお水が少なく、登校後には空になっている子がいます。暑い時期です。多めに御準備いただけるとよいと思います。